



2023年2月10日

各位

会社名 株式会社エンビプロ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐野 富和
(コード番号: 5698 東証プライム)
問合せ先 取締役 管理管掌 竹川 直希
(TEL. 0544-21-3160)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年8月10日に公表した2023年6月期(2022年7月1日～2023年6月30日)の業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正(2022年7月1日～2023年6月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	55,000	2,500	2,900	2,030	68円44銭
今回修正予想(B)	50,000	1,900	2,200	1,400	47円15銭
増減額(B-A)	△5,000	△600	△700	△630	
増減率(%)	△9.1	△24.0	△24.1	△31.0	
(参考)前期実績 (2022年6月期)	57,319	3,343	4,166	3,111	105円20銭

(2) 修正の理由

中国の景気減速に加えて、欧州のエネルギー危機やサプライチェーン混乱の長期化等により、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。一方で、世界的な脱炭素の動きを背景に金属スクラップ等のリサイクル原料を活用することへの評価が高まっています。

このような環境下において、前回予想の前提条件を資源価格は概ね上回って推移しております。しかしながら、足元では製造業等に回復の兆しはあるものの、廃自動車等の金属スクラップの発生量は依然として少なく、また、海外の景気減速懸念による金属スクラップの輸出の弱さから取扱量は減少する見込みです。これらのことから、売上高につきましては前回予想を下回る見込みです。

営業利益につきましては、取扱量の減少に加え、想定を上回るエネルギー価格等の高騰により、前回予想を下回る見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述に加え、当第2四半期

会計期間後半の急激な円高による為替差損の発生等により、前回予想を下回る見込みです。

(注) 上記業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年8月10日)	—	20円	20円
今 回 修 正 予 想	—	14円	14円
当 期 実 績	0円		
前 期 実 績 (2022年6月期)	0円	25円	25円

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、業績に応じた利益配分、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としています。業績連動利益配分の指標として連結配当性向 20～30%を目標として実施してまいります。また上記の連結配当性向に基づく配当金が年間5円を下回る場合にも、年間5円の安定配当を目指す所存です。

この方針のもと、2023年6月期の1株当たりの期末配当金につきましては、2022年8月10日に公表いたしました株式1株当たり20円より6円減配し、株式1株当たり14円を予定しております。

また、本件につきましては、2023年9月開催予定の定時株主総会に付議予定となります。

以 上